

# 公益社団法人久留米広域勤労者福祉サービスセンター

## 平成29年度事業計画

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

### 法人運営の基本方針

活力ある地域社会づくりのためには、地域社会の担い手である中小企業の振興が重要であります。公益社団法人久留米広域勤労者福祉サービスセンター（以下、「センター」という。）は、福岡県南地域の中小企業とそこに働く勤労者のための総合的な福祉事業を行うことにより、中小企業の雇用の確保と安定及び勤労者の勤労意欲の向上につながるよう様々な事業を実施してきました。

法人の運営にあたっては、次の4項目を遵守しつつ、中小企業とそこで働く勤労者が安心して加入できる福利厚生事業を展開していきます。

- (1) 不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与していること。
- (2) 公益目的事業が総費用の50パーセントを超えること。
- (3) 公益目的事業に係わる収入が、その実施に要する費用を超えないこと。
- (4) 遊休財産が公益目的事業総費用を超えないこと。

## 事業計画

グローバル化する世界経済の流れの中にあって、アメリカでのトランプ政権発足、イギリスでのEUからの離脱などにより、先行きの不透明感が増しております。

一方、日本経済においては、政府における大規模な経済対策やきわめて緩和的な金融環境などにより、景気は緩やかながら回復が見込まれていますが、国内消費マインドは弱く、設備投資も弱い状況にあり、中小企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあるといえます。

また、少子高齢化による労働力人口の減少が進行している中、労働環境の改善に向け、働き方改革が進められており、今後も福利厚生事業の充実が求められていくと思われまます。平成29年度におきましても、当センターの果たすべき役割と重要性を認識し、中長期的な展望と創意・工夫により、会員の拡大、事業の充実等に努め、地域の中小企業の支援と勤労者の労働福祉の向上に取り組んでいきます。

### 1 運営方針

- (1) 常に、会員サービスの向上を意識した事業を展開します。
- (2) 当センターの事業内容の周知に努め、会員の拡大を目指します。
- (3) 効率的な事務処理を行います。

### 2 事業計画の重点事項

#### (1) 魅力ある事業の実施

会員にとって魅力のある事業を展開し、会員の満足度を高めていくことが求められています。会員にとって利用し易く、会員のニーズに適合した事業を実施していくとともに、サービス水準の適正化に努めていきます。

特に、各種フェアについては、誰にでも利用しやすいことから年々利用者数も増えてきております。地域の事業所とともに事業を実施することで各店舗の活性化にも寄与しており、今後も地場の事業所と連携した事業展開の充実に取り組んでまいります。また、会員の健康志向も高いことから、健康対策事業についても充実を図ってまいります。

## (2) 会員の拡大

より多くの勤労者の方に当センターに加入していただき、当センターを活用し、快適な働きやすい職場環境をつくってもらうことは最も重要な課題であります。

会員の拡大は当センターの自立化と安定的な運営に寄与するものであり、サービス利用会員20,000人を将来の到達目標としてきたところです。当面の目標として、平成30年度末までにサービス利用会員が12,500人となるよう目指していきます。

## (3) 当センターの事業内容の周知

会員拡大をしていくためには、魅力ある事業の展開とともに、より多くの事業所に当センターの事業内容を知ってもらう必要があります。各種業界団体への働きかけを行うなど様々な機会をとらえて、当センターの周知に努めてまいります。

# 3 実施事業計画

## (1) 自己啓発・余暇対策事業（公益目的事業）

会員の自己啓発及び余暇活動支援のため、次のような事業を実施します。

- ① 地場の事業所を活用した各種イベントの開催（パンフェア、忘新年会フェア、スイーツフェア、フラワー・グリーンフェア、うどんフェア等）
- ② 旅行補助
- ③ 無料映画鑑賞会の開催と低料金での映画観賞（Tジョイ久留米、セントラルシネマ大牟田等）
- ④ 野球（福岡ソフトバンクホークス）チケットの有償・無償配布  
福岡ヤフオクドーム（1軍）、タマホームスタジアム筑後（2・3軍）
- ⑤ サッカー（サガン鳥栖）チケットの有償配布
- ⑥ コンサート、演劇、講演会等チケットの助成
- ⑦ レジャー施設（東京ディズニーリゾート、ハウステンボス等）の利用補助
- ⑧ 夏のプール施設の利用補助
- ⑨ 文化教養施設の利用補助（九州国立博物館、福岡県青少年科学館、久留米市美術館、鳥類センター等）
- ⑩ 文化教養チケットの助成（九州国立博物館、福岡市美術館、福岡市博物館、福岡アジア美術館等）

## (2) 健康対策事業（公益目的事業）

労働安全衛生法により、事業主に対し、従業員の受診を義務付けている定期健康診断の経費を一部助成するとともに、会員の健康維持増進に資する事業を実施します。

- ① 定期健康診断、人間ドック費用補助
- ② インフルエンザ予防接種費用補助
- ③ 温泉施設の利用補助
- ④ 温水プールの利用補助
- ⑤ 家庭用常備薬の斡旋
- ⑥ フィットネス施設の利用補助
- ⑦ スポーツ施設の利用補助（ゴルフ、スキー、スケート、テニス）

## (3) 生活安定事業（収益事業等）

在職中の生活安定の一助として、会員の慶弔時や傷病及び災害時に各種給付金を支給します。また、会員が特定の資金融資制度を利用した場合、利子の一部を補給し、また買い物等で割引サービスが受けられる特約割引指定店を設置しています。

- ① 慶弔給付金の給付事業
- ② 融資制度の斡旋と利子補給事業
- ③ 特約割引指定店事業

## (4) その他

- ① 九州沖縄地区中小企業勤労者福祉団体協議会（K-net）共同事業  
(公益目的事業)

事業の共同化により、スケールメリットが発揮されサービスのレベルアップと多様化が図られることから、K-netとの共同事業メニューの開発・拡充を図ります。また、K-net加盟団体との情報交換など運営に有益な情報の把握に努めます。

### ア K-net 厳選プラン

九州沖縄地区の中でも人気の高い温泉旅館やリゾートホテル等の宿泊施設とゴルフ場について、「K-net 厳選プラン」として「宿泊」、「ゴルフ」、「宿泊&ゴルフ」の3種類を設定し、平日を中心に格安の料金で会員に提供する。

- イ 「まるごと九州を楽しもう！」特別助成プラン  
上記のK-net厳選プランをベースに企画した特別プランを特別価格で提供する。
- ウ 共通割引施設事業  
九州沖縄地区の宿泊施設、テーマパーク、レジャー・スポーツ施設、飲食店、商業施設等と共通割引契約を締結し、会員の利用に供する。
- エ テーマパークの無料招待事業  
ハーモニーランド、城島高原パーク等の施設と、K-netの加盟団体の会員及び家族を対象に無料招待や廉価な価格でのサービスを提供する。
- オ 共同借上保養施設事業  
九州沖縄地区の旅館やリゾートホテルを共同で借り上げ、会員の宿泊費用の一部を負担することにより、低料金で利用できる宿泊施設を提供する。  
本年度は、8センターの共同借り上げで、11施設と契約する。
- カ イベント事業等への共同乗り入れ  
各センターが独自に実施しているイベント等の事業について、他センターも相乗りし共同事業化することにより、当該サービスの充実を図る。
- キ 情報提供事業  
共同で運営しているホームページ「K-net web」をさらに充実させ、これを利用して、会員に向け、当センターの情報発信を行う。
- ク メールマガジン  
事前登録している会員に対して、メールにて特別価格での物品販売やプレゼントの案内を行う。

② 情報提供事業（公益目的事業）

会員に多様な情報を提供し、サービスの向上に努めます。

- ア ガイドブックを発行し、センター事業の理解と周知を図る。
- イ 広報誌（KSCニュース）を隔月発行し、実施事業の内容や利用方法等の周知を行い、各種情報を提供する。
- ウ ホームページにおいて、タイムリーな情報を発信する。

③ 加入促進事業（収益事業等）

当センターの自立化の根幹となる会員の増加を促進するため、継続して事業所に対する周知活動を積極的に行い、会員拡大を図ります。

- ア エリア内の各商工会議所・商工会と連携し、K S Cチラシパンフレットを配布し、当センターの周知を図るとともに加入の促進を図る。
- イ 加入事業所の紹介者に対する報奨制度を活用した加入促進を図る。
- ウ 各自治体へ当センターの周知や加入促進のための広報を依頼する。
- エ 福岡県中小企業家同友会や各種業界団体との関係づくりに努め、傘下事業所の加入促進を働きかける。
- オ ホームページやK S Cニュースを活用し、当センターの情報発信を行い、認知度の向上に努める。
- カ 様々な機会をとらえ、当センターの周知に努め、加入を働きかける。